

遠軽町都市計画マスターplan



平成 28 年 3 月

遠 軽 町

ごあいさつ

遠軽町は、永い歴史のもとに幾多の困難を乗り越えて、遠軽・紋別地方の中心地として、今日まで着実な発展を遂げて参りました。

しかし、近年、少子高齢化の進行、中心市街地の商店街をはじめ、地場産業の低迷や森林・農地の減退など、めまぐるしく社会は変化してきております。こうした中、都市計画における課題に対応するため、平成16年8月に遠軽町の都市計画に関する基本方針として「遠軽町都市計画マスタープラン」を策定いたしました。

さらに、平成17年10月に生田原町、遠軽町、丸瀬布町、白滝村が合併したことにより、新たな遠軽町が誕生し、合併後の遠軽町の指針となる「第1次遠軽町総合計画」が策定され、これを受けて平成22年10月に「遠軽町都市計画マスタープラン」の一部見直しを行いました。

その後、社会情勢や住民ニーズの更なる変化に対応するため、平成27年3月に「第2次遠軽町総合計画」が策定され、平成27年8月には、本マスタープランの上位計画である「遠軽都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」が変更されたことに伴い、これらの上位計画と整合を図るため、「遠軽町都市計画マスタープラン」の一部見直しを行うこととしたところです。

「遠軽町都市計画マスタープラン」は、遠軽町の指針である「第2次遠軽町総合計画」に定める土地利用、都市計画などの中間計画として位置づけられているものであり、都市計画の基本方針となるものであります。

今後も、都市づくりの基本理念であります『森林、清流等の豊かな自然に包まれ、「絆」を大切に、住民が一体となって、「いきいきとしたふるさと・遠軽」を育んでいく』を目標とし、町民の皆様方とともに今後のまちづくりに努めて参りたいと存じます。

最後になりますが、本計画の見直しにあたり、貴重なご意見と熱心なご討議をいただきました都市計画審議会委員並びに都市計画用途地域等検討委員会委員など、関係の皆さん方に深く感謝とお礼を申し上げます。

平成28年3月

遠軽町長 佐々木修一

目 次

第1章 計画の概要	1
1. 都市計画マスタープランの改定について	3
2. 計画の目的	4
3. 計画の位置づけ	4
4. 計画の目標年度と将来人口	5
5. 計画の区域	6
6. 計画の構成	7
第2章 まちの現況と町民の意識	9
1. 位置及び交通	11
2. 自然的現況	12
3. 遠軽町の沿革	12
4. 社会・経済的現況	13
5. 上位計画	25
6. 都市計画の現況	37
7. 住民の満足度と今後のまちづくりへの期待	42
第3章 街（まち）づくりの理念と目標	45
1. 街（まち）づくりの理念	47
2. 街（まち）づくりの目標	49
3. 遠軽町民の未来のライフスタイル	51
4. 街（まち）づくりの全体的な方向	53
第4章 街（まち）の将来像	55
1. 将来の人口・土地利用フレーム	57
2. 街（まち）の将来都市構造	59
第5章 街（まち）づくり構想	65
1. 土地利用・環境保全	68
2. 道路・交通網整備	75
3. 職・住・遊環境整備	80
4. 縁・うるおいの整備と保全	89
5. 街（まち）の景観形成	95
6. 街（まち）づくりの構想図	100

第6章 地区別街（まち）づくり構想 103

1. 市街地地区	105
2. 西町地区	113
3. 南町地区	119
4. 学田地区	127

第7章 街（まち）づくり構想の実現方策 133

1. 街（まち）づくりプログラムの方針	135
2. 街（まち）づくりプログラム	139

遠軽町都市計画マスタープランでは、「まち」と「街（まち）」という表現があります。「まち」は、遠軽町都市計画マスタープランの上位計画である「第2次遠軽町総合計画」でも表現されており、遠軽町域全体を示します。「街（まち）」は、遠軽町都市計画マスタープランの対象範囲である都市計画区域のことを示しています。